

2014年度私立大学図書館協会西地区部会

東海地区協議会総会 議事要録

日時：2014年5月23日（金） 13時00分～14時30分[総会]
15時00分～16時45分[講演会]

場所：中部大学 リサーチセンター

出席：32館 45名 （委任状提出館19館）

※私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会則第8条2項により、本総会成立。

議事に先立ち、理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）より、開会の挨拶が行われた。

【議長選出】

理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）が議長に選出され、下記の議事が協議された。

【議事】

[報告事項]

1. 2013年度東海地区協議会事業報告

理事校中部大学（菫島）より、総会資料（p.5-8）に基づき、昨年度は総会、3回の常任幹事会、臨時メール会議および国立国会図書館による「デジタル化資料の図書館への送信」に関する情報交換会が行われたことについて報告があった。

2. 2013年度東海地区協議会研究会事業報告

研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より、総会資料（p.9-13）に基づき、運営委員会ならびに各担当者会議の活動、2回の研究会、見学会、アンケートおよび「館灯」についての報告があった。「館灯」発行については、前年度総会において印刷冊数を見直すことが提案されたことを受け、各大学図書館アンケートを取り、250部から200部とした。また「館灯」のCiNiiへの登録について1号からすべて書誌事項の登録が終了したことなどの報告があった。

3. 2013年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業報告

幹事校中部大学（菫島）より、総会資料（p.14）に基づき、会議内容について報告があった。

4. 2013年度協会会務報告

（1）協会関係事項報告

1）加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校中部大学（菫島）より、総会資料（p.15-18）に基づき、報告があった。

このほか、2014年4月25日付で愛知みずほ大学附属図書館より館名変更届が提出された。瀬木学園図書館に館名変更となり、西地区部会長校経由で会長校に届出を提出したと報告があった。

2）2013年度委員会報告

①協会賞審査委員会

委員校名古屋学院大学（矢澤）より、総会資料（p.19）および別紙資料に基づき、

報告があった。2013年度は、5件の応募があり、1件の採択となった。採択理由についての説明があった。

②研究助成委員会

委員校愛知学院大学（足立）より、総会資料（p. 19-20）および別紙資料に基づき、報告があった。2013年度は5件申請があり、4件採択されたが、うち1件は申請者から取り下げがあった。3件の採択理由についての説明があった。研究助成規程の改正案を会長校に提出しており、8月の総会に提案されると報告があった。

③国際図書館協力委員会

委員校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 20-24）に基づき、報告があった。実施事業として、寄贈図書搬送事業、海外派遣研修、海外集合研修、海外認定研修について説明があった。また2014年度国際図書館協力シンポジウムは、11月7日に開催に向けて準備を進めていると報告があった。

④協会ホームページ委員会

委員校南山大学（関谷）より、総会資料（p. 24-25）に基づき、報告があった。主な活動として、不正アクセス対応、総会 Web 申込の実現、委託業務拡大化の検討、委員会組織再編の検討を行った。これらは、ウェブ改ざん検知サービスの導入、申請書式の整備、アドミニストレータ業務の委託化、厳選メンバー型組織再編として、2014年度に実現する。

3) 私立大学図書館協会 2014年度西地区部会総会及び研究会について

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 26-27）に基づき、報告があった。

4) 第75回（2014年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 28）に基づき、報告があった。

(2) 協会関連事項報告

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 29-30）に基づき、報告があった。

[審議事項]

1. 2013年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

理事校中部大学（稲垣）より、総会資料（p. 31-33）に基づき、協議会決算（案）について説明があった。

次に研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より、総会資料（p. 34）に基づき、研究会決算（案）の説明があった。

引き続き、幹事校中部大学（稲垣）より、総会資料（p. 34）に基づき、図書館管理・運営実務責任者会議の決算（案）について説明があった。

続けて、監事校中京大学（渡辺）より、総会資料（p. 35）に基づき、決算（案）について4月18日に会計監査が行われ、適正であると認められたとの報告があった。

以上、決算（案）は承認された。

2. 2014年度東海地区協議会役員校および委員校（案）

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 36）に基づき、2014年度の役員校および委員校について説明があり、承認された。

3. 2014 年度東海地区協議会事業計画（案）

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 37）に基づき、標記計画（案）のとおり実施するとの説明があり、承認された。併せて協会ならびに関連団体の主な行事予定が紹介された。

4. 2014 年度東海地区協議会予算（案）

理事校中部大学（稲垣）より、総会資料（p. 38-40）に基づき、説明があり、承認された。主な点は次のとおりである。

<収入の部>

- ・「館灯」広告掲載費（p. 40）については、1社増額見込を反映させた。

<支出の部>

- ・総会費については、今年度講演会を実施するため4万円を増額とした。
- ・研究会支援費については、今年度は実務担当者研修会を実施するため、予算額を前年度より35万円増額し65万円とした。なお、内容充実を図るため、前回実務担当者研修会を実施した2012年度比10万円増額とした。

5. 2014 年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）

研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より、総会資料（p. 41-42）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算（案）について説明があり承認された。今年度は実務担当者研修会を充実した内容で行い、例年実施してきたアンケートを実施しないこととした。なお、実務担当者研修会を実施するにあたり、今年度は講師謝礼が増額となり、あわせて参加者負担の軽減を図るため、研究会支援費を例年より10万円増額とした。

6. 2014 年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）

幹事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 43）に基づき、事業計画（案）と予算（案）について説明があり、承認された。なお、今年度から支出の部の表記を変更した。運営委員会会議費の科目を新設し、図書館管理・運営実務責任者会議費と分けることとした。

7. 2014 年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会役員校・当番校等について（案）

理事校中部大学（菟島）より、総会資料（p. 44-46）に基づき、2014 年度以降の東海地区協議会役員校等について説明があり、承認された。2018 年度西地区部会総会会場校を、東海地区が担当することになっているため、協力要請があった。また、東海地区大学図書館協議会運営委員校ローテーションについて、静岡県私立大学が組み込まれていないことについて、今後名古屋大学主催の運営委員会にて問題提起し検討を行っていくとの報告があった。

【講演会】

「RDA 概論：これからの大学図書館像を考える」

講師 高野真理子（NPO 法人大学図書館支援機構 副理事長）

以上